

英語科海外ホームステイ研修 11 日目の報告をお送りいたします。

本日はまず Corinda から。もうここが自分たちの居場所で「帰りたくない！」という声も上がる中、慣れ親しんだ Kim 先生の英語授業でスタートです。内容はここまで進めてきたオーストラリアのガイドブック作成の集大成で、各自写真を貼り、またその場所がわかる説明をつけ、工夫を凝らしたガイドブックになっています。これは各自持ち帰る予定ですので、英語のガイドブックになっていますが、ぜひ日本で彼/彼女たちにオーストラリアの情報を聞いていただければと思います（Park Ridge 組も作成しており持ち帰ります）。そしてバディともここまで本当に仲良くなり、先日タピオカドリンクの話題を話したというある生徒に、バディから日本で大人気の台湾系専門店のタピオカドリンクが差し入れられる場面も。ホストスクールに任命されたバディとして以上に、もう本当の友人として認められ仲良くなった様子が伝わってきます。

「家族に会いたい」、「日本のごはんが食べたい」、「お風呂に入りたい」という話題は尽きませんが、明後日にはここを発たなければならないということで、既に別れを考え悲しくなってしまったという生徒も多く、良い出会いがたくさんあったようです。

そして Park Ridge では午後ホストスクールが用意してくれた特別授業「アートクラス」に参加しました。ここまでホストスクールの担当として、またバディたちの窓口として活躍してくれたインガ先生によるクラスで、アボリジニーのデザインの意味を学び、そのデザインを実際に自分たちで描きます。伝統的なデザインのほかに、日本らしいデザインも加えて書いてもよいということだったので、日本らしく桜を描く生徒もあり、アボリジニーの伝統に生徒たちの個性が加わり素晴らしい作品が出来上がりました。こちらはその後ラミネート加工をし、明日の Farewell Party（さよならパーティー）でいただけるそうです。“自分らしい”オーストラリア土産が増え、またアボリジニーの文化にも触れることができた素晴らしい時間でした。

なお Park Ridge でも別れを思い感慨にふける生徒さんが出てきております。こちらでもよい出会いがたくさんありました。明日は両校でここまで生徒たちを支えてくれたバディたち、そしてホストファミリーに向けたプレゼンテーション、そして Farewell Party が待っています。ここまで練習を繰り返してきたプレゼンではその熱い思いをぶつけ、Farewell Party ではオーストラリアでの生活を支えてくれた感謝をしっかりと伝えてもらい、ホストスクールでの最終日、ぜひ全てを出し切り、悔いのない締めくくりとしてほしいと思います。

以上、本日の報告は以上とさせていただきます。

■Corinda の英語授業



■Park Ridge のアートクラス

